

調査票のご記入に当たっての注意事項

ご回答は、調査用紙にご記入のうえ、同封の返信用封筒または FAX にてご返送ください。日展協 HP で調査用紙をダウンロードし、記入した電子ファイルをメール添付でのご返送も可能です。

日展協 HP トップページ(<https://www.nittenkyo.ne.jp>)

→ 「News & Topics 最情報」> 「2022 年に開催された展示会調査のお願い」

電子ファイルは research@nittenkyo.ne.jp 宛にメール添付にてご送付ください。

回答いただく展示会が複数の場合、「複数の展示会調査票」ファイルのご利用が便利です。

記載方法

同時開催される複数の展示会をまとめて報告することができます。

同一の主催者が、同一の会場・期間に開催し、出展面積、出展者数、来場者数を一括して管理・把握する場合は、総称を用い、出展面積、出展者数、来場者数をまとめて記入することが可能です。但し、同時開催されるすべての展示会の名称と展示会数を併せてご記載ください。

※上記のように同時開催される場合でも、それぞれの展示会ごとにご回答いただいても構いません。

出展者数

いわゆる共同出展やパビリオン内出展がある場合は、原則として、その合計数をご記載ください。出展者の国内/海外の基準は、出展契約書に記載された住所が主催国内/以外のどちらにあるかで決定します（外資系企業であっても国内法人等の出展は「国内出展者」となります）。

出展面積(展示スペース)

有料・無料に関係なく、製品やサービスを展示するために使用した屋内・屋外の合計面積をご記入ください。駐車場、受付ロビーなど展示会に参加者以外も立ち入れる公共スペースは含みません。

小間数で把握されている場合は、小間数に単位面積を乗じて算出した数値(m²)を記載してください。

来場者数

出展者スタッフ、メディア関係者、支援企業のスタッフ、および主催者スタッフは含みません。
来場者の国内/海外の基準は、国籍や所属企業に関わらず、主催者に提供された住所が日本にある場合は「国内来場者」、日本以外にある来場者は「海外来場者」とします。

展示会のカテゴリー

B to B (業界関係展示会)

商取引の促進を目的として行われ、主に業界関係来場者が参加する展示会。

B to B to C (変則的な業界関係展示会)

ビジネスデイとパブリックデイが区別されている展示会。

B to C (一般展示会)

主に一般来場者を対象に開かれる展示会、コンシューマショー。

以上

ご不明の点は面倒でも下記へお問い合わせください。

一般社団法人日本展示会協会 事務局

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 1-4-11 滝本ビル 5F

電話: 03-3518-2640 FAX: 03-5577-2244

佐々木(sasaki@nittenkyo.ne.jp)、鈴木(suzuki@nittenkyo.ne.jp)